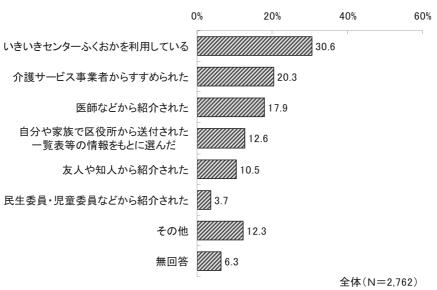
# 第3章 介護保険在宅サービス利用者調査

## 1. ケアマネジャー(介護支援専門員)について

## (1) ケアマネジャーをどのようにして選んだか

問 18 現在のケアマネジャー(介護支援専門員)をどのようにして選びましたか。 (Oはいくつでも)

# 【ケアマネジャーをどのようにして選んだか】



ケアマネジャーをどのようにして選んだかでは、「いきいきセンターふくおかを利用している」が30.6%で最も多く、次いで「介護サービス事業者からすすめられた」20.3%、「医師などから紹介された」が17.9%で続いている。

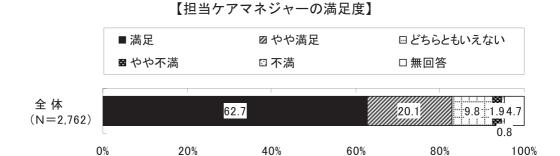
#### 【ケアマネジャーをどのようにして選んだか×年齢別】

										(%)
		回答数	の情報をもとに選んだら送付された一覧表等自分や家族で区役所か	れた友人や知人から紹介さ	たいら紹介され	どから紹介された民生委員・児童委員な	らすすめられた介護サービス事業者か	おかを利用しているいきいきセンターふく	その他	無回答
全	: 体	2, 762	347	289	494	102	562	845	341	173
-	4004#	100.0	12.6	10. 5	17. 9	3. 7	20.3	30.6	12. 3	6.3
	40~64歳	63	14. 3	9. 5	30. 2	1.6	15. 9	22. 2	15. 9	0.0
	65~69歳	143	16.8	10.5	20.3	3. 5	20.3	25. 9	10.5	5. 6
年	70~74歳	234	13.7	10.7	22.6	2. 1	19.7	35. 9	13.2	2.6
齢	75~79歳	407	10.1	10.1	20.9	4.2	16. 2	36. 4	9.8	7. 1
別	80~84歳	661	11.0	9.7	16.5	3.8	20.0	36. 5	11.0	7. 6
カリ	85~89歳	691	12.0	10.7	16.2	3.8	21.4	28. 1	14.6	5. 4
	90歳以上	498	15. 1	10.8	16.3	4.6	23. 3	22. 9	13. 3	6. 4
	無回答	65	15. 4	15. 4	9.2	0.0	23. 1	20.0	7. 7	16. 9

年齢別にみると、「いきいきセンターふくおかを利用している」では、70歳から84歳の年齢層で他に 比べ割合が高くなっている。また、「医師などから紹介された」では70歳代以下の割合が高い。

#### (2) 担当ケアマネジャーの満足度

問 19 現在の担当ケアマネジャー(介護支援専門員)に満足していますか。(〇は1つ)

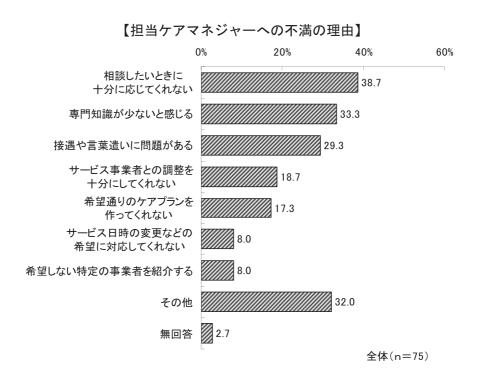


担当ケアマネジャーの満足度は、「満足」が 62.7%で最も多く、「やや満足」(20.1%) と合わせて 82.8% が 『満足』と回答している。

### (3)担当ケアマネジャーへの不満の理由

#### 【問 19で「4.」か「5.」と答えた方にうかがいます】

問 19-1 どのようなところがご不満ですか。(〇はいくつでも)



「やや不満」(52人)、「不満」(23人)と回答した人(75人)の不満の理由は、「相談したいときに十分に応じてくれない」が38.7%、次いで「専門知識が少ないと感じる」が33.3%と、ともに3割を占める。

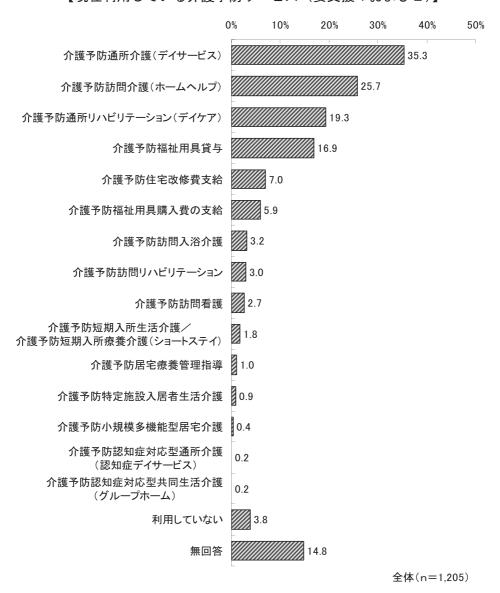
## 2. 介護予防サービス・介護保険サービスについて

(1) 現在利用している介護予防サービス(要支援1および2)

#### 【要支援1および2の方にうかがいます】

問20 現在、介護保険サービスのうち、どのサービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

## 【現在利用している介護予防サービス(要支援1および2)】



要支援 1 および 2 の人(1, 205 人)を対象にした介護予防サービスの利用状況では、「介護予防通所介護(デイサービス)」が 35.3%で最も多く、次いで「介護予防訪問介護(ホームヘルプ)」が 25.7% と高い割合を占めている。

## 【現在利用している介護予防サービス(要支援1および2)×要介護度別】

											(%)
		回答数	サービス)介護予防通所介護(デイ	ション(デイケア)介護予防通所リハビリテー	ヘルプ) 介護予防訪問介護(ホーム	介護予防訪問入浴介護	ション介護予防訪問リハビリテー	介護予防訪問看護	介護予防居宅療養管理指導	介護予防福祉用具貸与	護(ショートステイ)/介護予防短期入所療養介介護予防短期入所療養介
全	体	1, 205 100. 0	425 35. 3	233 19. 3	310 25. 7	38 3. 2	36 3. 0	33 2. 7	12 1. 0	204 16. 9	22 1. 8
/- ∧	要支援1	654	32. 4	18. 3	26. 0	2. 0	3. 1	2.8	1. 2	13.0	0.9
別護	要支援2	551	38. 7	20. 5	25. 4	4. 5	2. 9	2. 7	0.7	21.6	2. 9

										(%)
		回答数	活介護 活介護 活介護 活介護 活介護	支給介護予防福祉用具購入費の	介護予防住宅改修費支給	宅介護 介護予防小規模多機能型居	ス) (認知症デイサービ介護・) のでである (認知症がながら) できる (認知症がながら) できる (認知症がながら) できる (認知症がながら) できる (記述がら) には、 これできる (記述がら) には、	生活介護 (グループホー 外護予防認知症対応型共同	利用していない	無回答
全(	本	1, 205 100. 0	11 0. 9	71 5. 9	84 7. 0	5 0. 4	2 0. 2	2 0. 2	46 3. 8	178 14. 8
要介護	厚支援 1	654	0. 9	5. 0	6. 1	0.3	0.2	0.0	4. 3	16. 7
別護	更支援 2	551	0.9	6. 9	8.0	0.5	0.2	0.4	3. 3	12. 5

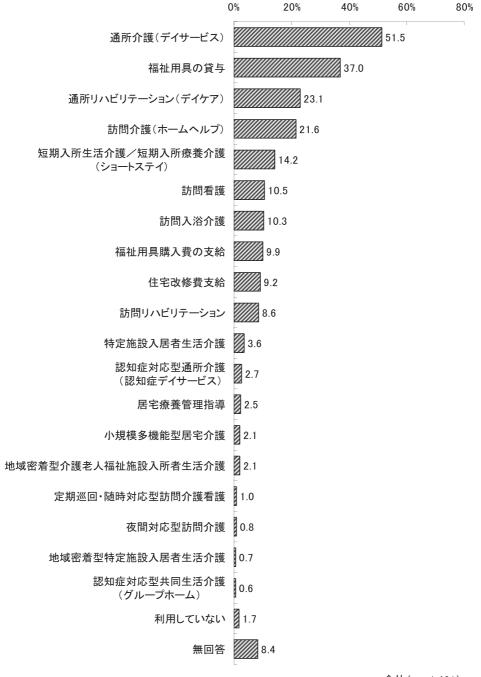
要介護度別にみると、要支援2で、「介護予防通所介護(デイサービス)」や「介護予防福祉用具貸与」の割合が、要支援1に比べて高くなっている。

### (2) 現在利用している介護保険サービス(要介護1~5)

#### 【要介護1~5の方にうかがいます】

問21 現在、介護保険サービスのうち、どのサービスを利用していますか。(〇はいくつでも)

## 【現在利用している介護保険サービス (要介護1~5)】



全体(n=1,461)

要介護  $1 \sim 5$  の人(1,461 人)が利用している介護保険サービスでは、「通所介護(デイサービス)」が 51.5% と過半数を占めており、次いで「福祉用具の貸与」が 37.0%、「通所リハビリテーション(デイケア)」が 23.1%、「訪問介護(ホームヘルプ)」が 21.6%で高い割合を占めている。

## 【現在利用している介護保険サービス(要介護1~5)×要介護度別】

												(%)
	回答数	通所介護(デイサービス)	イケア) 通所リハビリテーション (デ	訪問介護(ホームヘルプ)	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション	訪問看護	居宅療養管理指導	福祉用具の貸与	療養介護(ショートステイ)短期入所生活介護/短期入所	特定施設入居者生活介護	福祉用具購入費の支給
全体	1, 461	753	337	316	150	126	153	36	541	207	53	144
	100.0	51.5	23. 1	21.6	10.3	8.6	10.5	2.5	37.0	14. 2	3.6	9.9
要介護1	481	57. 2	24.7	23.5	6.0	3.3	5.6	1.0	23.7	8.1	1.2	5.6
要介護2	438	52. 1	25.3	20.1	10.3	7.8	6.8	1.6	39. 3	12.6	3.0	12.3
分 別 護 要介護3 要介護4	266	50.0	24.4	22.6	12.0	10.9	13.5	4. 1	47.0	21.1	5.3	11.7
	169	46. 2	16.6	16.0	12.4	11.8	15.4	1.8	39.6	19.5	8.3	10.7
要介護5	107	36. 4	13. 1	26. 2	21.5	25. 2	31.8	9.3	58. 9	22.4	5.6	13. 1

	回答数	住宅改修費支給	小規模多機能型居宅介護	症デイサービス)認知症対応型通所介護(	(グループホーム)認知症対応型共同生活介	護看護 定期巡回・随時対応型訪	夜間対応型訪問介護	入所者生活介護地域密着型介護老人福祉	活介護地域密着型特定施設入居	利用していない	無回答
全体	1, 461 100. 0	135 9. 2	31 2. 1	知 40 2. 7	9	介 14 1.0	12 0. 8	設 30 2.1	生 10 0.7	25 1. 7	122 8. 4
要介護1	481	7. 1	1.0	1.7	0.2	0.2	0.2	0.4	0.0	1.7	8.3
要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 3 要介護 4	438 266	11. 9 10. 5	2. 1 3. 0	2. 5 3. 8	0. 2	0. 5	0. 7 1. 1	1. 6 2. 3	0. 5 1. 9	1. 8 0. 8	8. 0 7. 9
要介護 4 要介護 5	169 107	7. 1 8. 4	3. 0 3. 7	3. 6 4. 7	1. 8 2. 8	1. 8 6. 5	0. 6 3. 7	5. 9 4. 7	0. 6 1. 9	2. 4 2. 8	10. 1 8. 4

要介護度別にみると、要介護1では「訪問介護(ホームヘルプ)」の割合が他に比べて高く、「短期入所生活介護/短期入所療養介護(ショートステイ)」、「福祉用具の貸与」、「訪問看護」、「訪問入浴介護」、「訪問リハビリテーション」などでは、要介護度が重い層での利用が高くなる傾向がみられる。

## (3) 介護予防・介護保険サービス内容の満足度

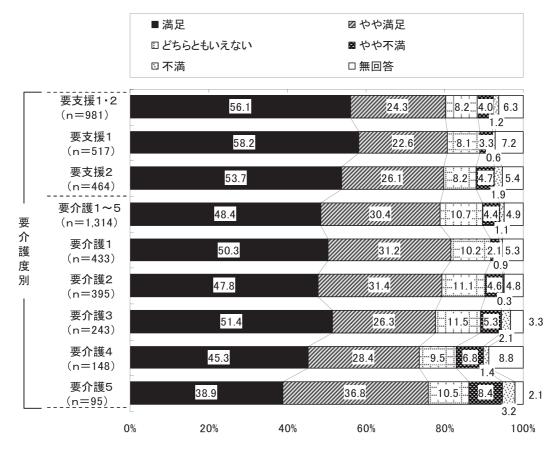
## 【問 20で「1.~15.」と答えた方にうかがいます】

問 20-1 現在利用している介護保険サービスの内容に満足していますか。(〇は1つ)

#### 【問 21 で「1. ~19.」と答えた方にうかがいます】

問 21-1 現在利用している介護保険サービスの内容に満足していますか。(〇は1つ)

#### 【介護予防・介護保険サービス内容の満足度×要介護度別】



現在、利用している介護保険サービスの満足度をみると、要支援  $1 \cdot 2$  の人を対象にした介護予防サービスでは「満足」の 56.1%、「やや満足」の 24.3%を合わせて 80.4%が『満足』、要介護  $1 \sim 5$  の人を対象にした介護サービスでは「満足」の 48.4%、「やや満足」の 30.4%を合わせた 78.8%が『満足』と回答している。

要介護度別にみると、要介護1で『満足』している人が81.5%と最も高く、最も低いのは要介護4で73.7%となっている。

### (4) 介護予防・介護保険サービスの不満の理由

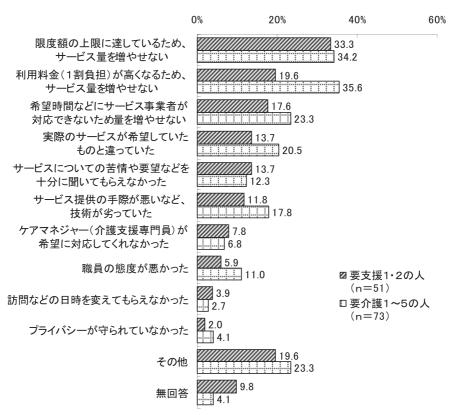
#### 【問 20-1で「4.」か「5.」と答えた方にうかがいます】

問 20-2 どのようなところがご不満ですか。(〇はいくつでも)

#### 【問 21-1で「4.」か「5.」と答えた方にうかがいます】

問21-2 どのようなところがご不満ですか。(〇はいくつでも)

#### 【介護予防・介護保険サービスの不満の理由】



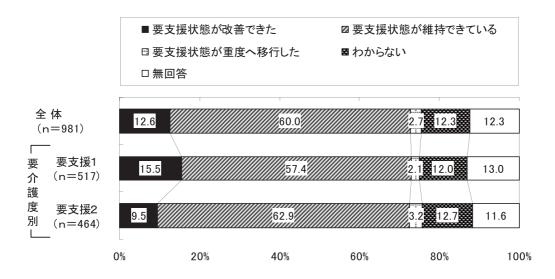
「やや不満」、「不満」と回答した人(要支援 $1\cdot 2$ の人51人、要介護 $1\sim 5$ の人73人)にその理由をたずねたところ、要支援 $1\cdot 2$ では「限度額の上限に達しているため、サービス量を増やせない」が33.3%で最も多く、要介護 $1\sim 5$ では「利用料金(1割負担)が高くなるため、サービス量を増やせない」が35.6%で最も多くなっている。

## (5)介護予防サービスの効果

#### 【問 20で「1.~15.」と答えた方にうかがいます】

問 20-3 現在利用している介護予防サービスについて、効果があったと思われましたか。 (○は1つ)

#### 【介護予防サービスの効果 (要支援1および2)×要介護度別】



要支援  $1 \cdot 2$  を対象にした介護予防サービスを利用している人(981 人)に、その効果をたずねたところ「要支援状態が維持できている」が 60.0%、「要支援状態が改善できた」が 12.6% と、72.6% がその効果を実感している。

要介護度別にみても、いずれも7割がその効果を実感しているが、状態の改善については要支援1の割合が高くなっている。

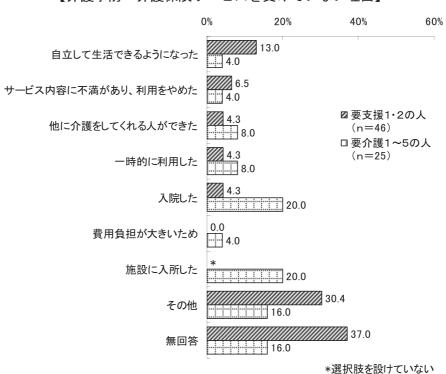
## (6)介護予防・介護保険サービスを受けていない理由

## 【問 20で「16.」と答えた方にうかがいます】

問20-4 介護予防サービスを受けていない理由は何ですか。(〇は1つ)

#### 【問 21 で「20.」と答えた方にうかがいます】

問 21-3 介護保険サービスを受けていない理由は何ですか。(Oは1つ)



【介護予防・介護保険サービスを受けていない理由】

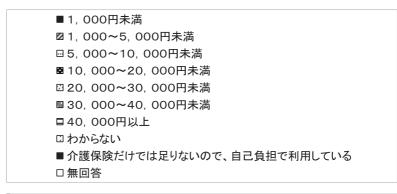
介護予防・介護保険サービスを「利用していない」と回答した人(要支援 $1\cdot 2$ の人 46 人、要介護  $1\sim 5$ の人 25 人)にその理由をたずねたところ、要支援 $1\cdot 2$ では「自立して生活できるようになった」が 13.0%、要介護 $1\sim 5$ では「入院した」、「施設に入所した」がいずれも 20.0%で最も高い割合を占める。

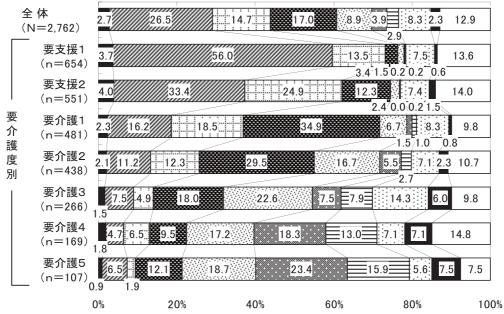
## 3. 利用料金について

#### (1) 1ヵ月あたりの利用料金

問 22 1ヵ月あたりに支払っている介護保険サービスの利用料金(1割負担)はおいくらくらいですか。(Oは1つ)

## 【1ヵ月あたりの利用料金×要介護度別】





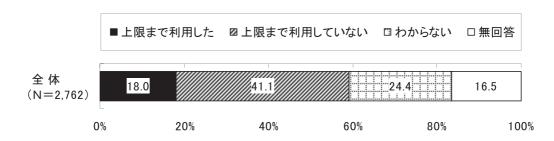
1ヵ月あたりに支払っている介護保険サービスの利用料金(1割負担)は、「1,000~5,000 円未満」が 26.5%と最も多く、次いで「10,000~20,000 円未満」が 17.0%、「5,000~10,000 円未満」が 14.7% となっている。

要介護度別にみると、要支援  $1 \cdot 2$  では「 $1,000\sim 5,000$  円未満」(要支援 1:56.0%、要支援 2:33.4%)、要介護  $1\sim 2$  では「 $10,000\sim 20,000$  円未満」(要介護 1:34.9%、要介護 2:29.5%)、要介護 3 では「 $20,000\sim 30,000$  円未満」(22.6%)、要介護  $4\sim 5$  では「 $30,000\sim 40,000$  円未満」(要介護 4:18.3%、要介護 5:23.4%) が最も多くなっている。

#### (2) 利用額上限までの利用状況

問 23 平成 25 年8月の介護保険サービスの利用額について制度上利用できる上限まで利用しま したか。(〇は1つ)

### 【利用額上限までの利用状況】



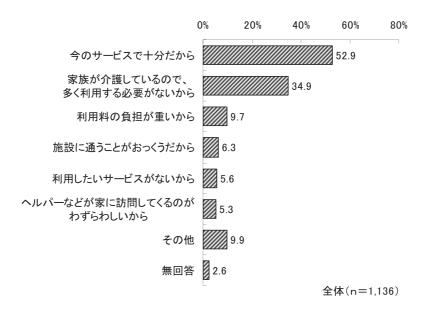
制度上利用できる上限までの利用状況は、「上限まで利用していない」人が 41.1%、「上限まで利用した」人は 18.0%を占める。

#### (3) 利用額上限まで利用していない理由

#### 【問 23 で「2.」と答えた方にうかがいます】

問 23-1 上限まで利用していない理由は何ですか。(Oは2つまで)

#### 【利用額上限まで利用していない理由】



制度上利用できる上限まで利用していないと回答した人(1,136人)にその理由をたずねたところ、「今のサービスで十分だから」が52.9%と過半数を占め、次いで「家族が介護しているので、多く利用する必要がないから」が34.9%となっている。

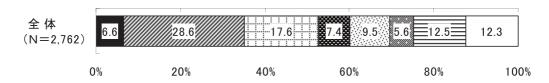
## 4. 今後の介護について

## (1) 今後、どのように介護を受けたいか、介護をしていきたいか

問 24 今後、どのように介護を受けていきたいと思いますか。(Oは1つ) 問 45 今後、どのように介護をしていきたいと思いますか。(Oは1つ)

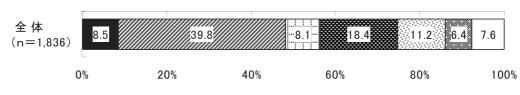
#### 【今後、どのように介護を受けたいか】

- 在宅で、できるかぎり家族だけの介護を受けたい
- ☑ 在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい
- □ 在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい
- 施設等入所したいがサービスが充実すれば、今後も在宅生活したい
- □ 施設に入所したい
- ■その他
- 日わからない
- □無回答



#### 【今後、どのように介護をしていきたいか】

- ■在宅で、できるかぎり家族だけで介護したい
- ☑在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護したい
- □ 在宅で、介護保険サービスを中心に介護したい
- ■施設入所も検討するが、サービスが充実すれば在宅で介護したい
- □ 施設に入所させたい
- ∞その他
- □無回答

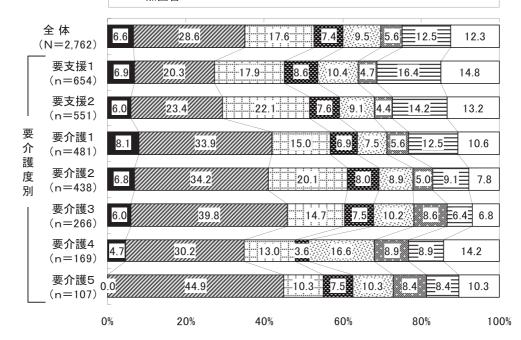


今後、どのように介護を受けていきたいかでは、「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」が28.6%で最も多く、「在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい」が17.6%で続いている。

一方で家族(介護者)に、どのように介護をしていきたいかをたずねた問いでは、「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護したい」が39.8%、「施設入所も検討するが、サービスが充実すれば在宅で介護したい」は18.4%、「施設に入所させたい」は11.2%、「在宅で、できるかぎり家族だけで介護したい」は8.5%、「在宅で、介護保険サービスを中心に介護したい」は8.1%となっている。

#### 【今後、どのように介護を受けたいか×要介護度別】

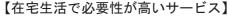
- ■在宅で、できるかぎり家族だけの介護を受けたい
- ☑在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい
- □在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい
- 施設等入所したいがサービスが充実すれば、今後も在宅生活したい
- □ 施設に入所したい
- 図その他
- □わからない
- □無回答

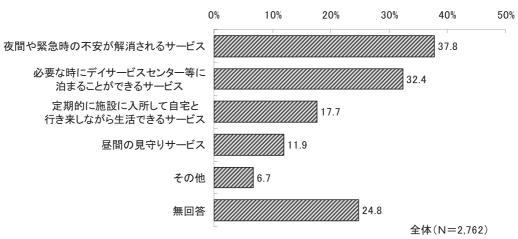


要介護度別にみると、いずれも「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」での回答が多いが、その割合は要支援に比べ要介護で、さらに要介護3、5など比較的重度の層で高くなっている。

## (2) 在宅生活で必要性が高いサービス

問 25 あなたが在宅で生活するために、必要性が高い(利用したい)と思うサービスは何ですか。 (〇はいくつでも)





在宅で生活するために必要性が高いと思うサービスでは、「夜間や緊急時の不安が解消されるサービス」が 37.8%で最も多く、次いで「必要な時にデイサービスセンター等に泊まることができるサービス」が 32.4%で続いている。

【在宅生活で必要性が高いサービス×要介護度別】

							(%)
	回答数	解消されるサー ビス夜間や緊急時の不安が	昼間の見守りサービス	ことができるサービススセンター 等に泊まる必要な時にデイサービ	ら生活できるサービスて自宅と行き来しなが定期的に施設に入所し	その他	無回答
全体	2, 762		330	895	489	186	686
	100.0	37.8	11. 9	32. 4	17.7	6.7	24.8
要支援 1	654	43.3	8.9	24.0	15.0	7.3	28.3
要支援2	551	35.6	10.2	31.6	15.4	6.0	27.6
△   晏介 謢	481	37.4	14.1	34. 3	15.2	5.8	24. 9
要介護2	438	35.4	14.6	37. 7	22. 1	6.8	16.4
☆   安月 改 0	266	39. 1	14. 7	41.4	23. 3	6.8	17.3
要介護4	169	35. 5	11.8	37. 3	24. 9	7. 1	22. 5
要介護 5	107	37.4	15. 9	37. 4	17.8	8.4	25. 2
無回答	96	27. 1	8.3	21. 9	13. 5	8.3	47. 9

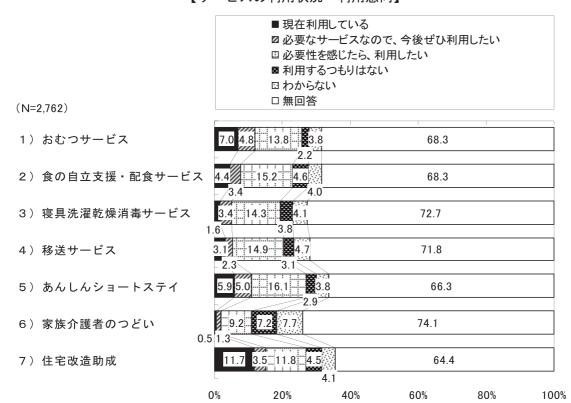
要介護度別にみると、「夜間や緊急時の不安が解消されるサービス」は要支援1で最も多く回答されている。「必要な時にデイサービスセンター等に泊まることができるサービス」では要介護2、3で割合が高く、「定期的に施設に入所して自宅と行き来しながら生活できるサービス」では要介護2から4にかけて割合が高い。

### (3) サービスの利用状況・利用意向、満足度

問35 あなたは、以下のサービスを利用したことがありますか。また、現在利用していない場合は、今後利用したいと思いますか。(項目ごとにOは1つ)

さらに、サービスを現在利用している場合は、それに対する満足度はいかがですか。 (項目ごとにOは1つ)

## 【サービスの利用状況・利用意向】



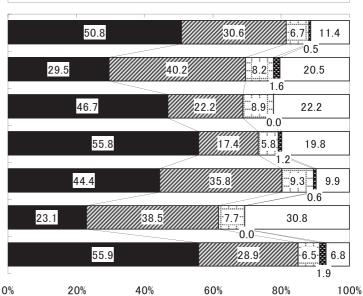
サービスの利用状況・利用意向をみると、「現在利用している」サービスとしては、住宅改造助成が 11.7%で最も高い割合を占め、このほかではいずれも1割未満となっている。

住宅改造助成を除くサービスでは、いずれも「必要性を感じたら、利用したい」での回答が最も多くなっており、家族介護者のつどいで 9.2%、このほかでは 13~16%が回答している。

## 【サービスの満足度】



- 1) おむつサービス (n=193)
- 2) 食の自立支援・配食サービス (n=122)
- 3) 寝具洗濯乾燥消毒サービス (n=45)
- 4) 移送サービス (n=86)
- 5) あんしんショートステイ (n = 162)
- 6) 家族介護者のつどい (n=13)
- 7) 住宅改造助成 (n=322)

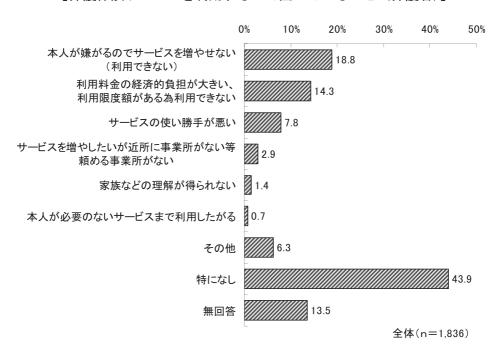


利用している場合のサービスの満足度では、おむつサービス、移送サービス、住宅改造助成で「満足している」が過半数を占めており、「満足している」と「やや満足している」を合わせた『満足』では、各サービス 6 割から 8 割を占めており、特におむつサービス、住宅改造助成、あんしんショートステイでは 8 割と高い割合を占めている。

## 5. 介護保険サービスを利用する上で困っていること(介護者)

問44 介護保険サービスを利用する上で困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

#### 【介護保険サービスを利用する上で困っていること (介護者)】



介護者(家族)が介護保険サービスを利用する上で困っていることでは、「特になし」が 43.9%で最も多くなっている。具体的に困っていることでは、「本人が嫌がるのでサービスを増やせない(利用できない)」が 18.8%、「利用料金の経済的負担が大きい、利用限度額がある為利用できない」が 14.3% となっている。